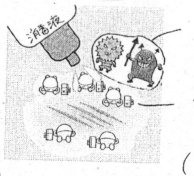
ほけんだより 10月

むつ養護学校
養護教諭 小林
令和7年10月11日
No. 3

保健室に けがをしたので、消毒をしたいです と来室する方が時々います。

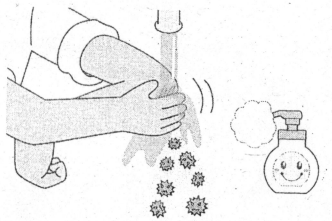
実は、消毒しない方がよいことがあります。
なぜなら、一般の消毒液をかけても、菌は弱くならず、傷を治す細胞が弱くなってしまうからです。



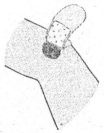
菌は弱くならず…（バリアできる）
傷を治す細胞は弱くなる（しみていたのはこのせい…）

学校では、学校薬剤師の 佐藤先生と相談し、このように手当てしています。

① 石けんと流水できれいにする



② 絆創膏をはる



みんな、上手に手当てできています

本当は、湿潤液を吸収しないように、ガーゼのないパッド（傷パワーパッドなど）を貼りたいところですが・・・やや高価なため、常備できません。帰宅までの一次処置として、絆創膏を貼ります。

おうちの方へ

現在、傷の手当ては、湿潤療法が効果的といわれています。継続的な傷の観察が必要であるため、保健室で行うことはできませんが、以下のようなメリットがありますので、ご家庭での手当の参考にご紹介します。

○傷が早くきれいに治りやすい
○かさぶたは形成されないので、「かさぶたをはいでしまい、再度出血する」ことがない
○防水性が高く、入浴中に傷口が痛みにくい

薬局などで売られている創傷被覆材（商品名：傷パワーパッドなど）は、やや高価なものですが、効果は高いです。手間をいとわない場合は、ラップで行うこともできます。

ただし、以下のとおり注意事項があります。
●傷口の浸潤液でパッドが膨れ上がり、パンパンになり、パッドをはがしたくなることがある

なお、化膿する可能性がある場合（傷口が相当汚染された・動物にかまれたなど）、ガラスなどの異物が残っている可能性がある場合、深すぎる傷の場合は、湿潤療法は適しません。処置後に痛みが増す、患部が腫れるようなときは、すぐに受診しましょう。

2枚の絵を見くらべて 7つのまちがいをさがそう!!

牛乳パックの位置／しいたけの向き／ごはんの量／男の子の文房具のランドセル／サッカーボールの大きさ／ボールの数（マンホールの下あたり）／骨のキャラクターの左足／ボールを回転している）／キラキラマークの数（マンホールの右足）

おうちの方へ

平成１４年に定期健康診断の必須項目から色覚検査が削除されました。実施されなくなったことで、進路や日常の活動に関わる問題が報告されました。そのため、本校では９月中旬、「色覚検査について」お知らせを配付し、希望者に対し検査をすることとしました。

先日より順次検査を開始しました。「色覚異常の疑い」となった場合でも、必ずしも異常があるわけではありません。眼科を受診し、適切な診断と指示をうかがってください。お子様によって、学校では「測定困難」となる場合がございますので、お困りの点や心配な点がございましたら、受診をお勧めします。

結果通知は検査者全員を対象に、１１月上旬配付します。